

指定の電源、電圧で使用してください。 また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタ（オプション品）で充電してください。 誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。  指示	
ACアダプタ（オプション品）：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること） 海外で使用可能なACアダプタ（オプション品）：AC100V〜240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）  指示	
電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。 ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。  指示	
ACアダプタ（オプション品）の電源プラグをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。 確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。  指示	
電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプタ（オプション品）のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタ本体を持って抜いてください。 ACアダプタ（オプション品）のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。  指示	
植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、ワイヤレスチャージャー（市販品）のご使用にあたって医師とよく相談してください。 電波により医用電気機器の作動に影響を及ぼす原因となります。  指示	
本機にACアダプタ（オプション品）を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。 正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。  指示	
充電端子が曲がるなど変形した場合は、ただちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用をやめてください。 充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。  指示	

- 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。
 - また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面ののせたままでの操作
 - 保護シートやフィルムなどを貼り付けての操作
 - ディスプレイに水滴が付着または乾涸している状態での操作
 - 濡れた指または汗で濡った指での操作
 - 水での操作
- ディスプレイは強化ガラスを使用してガラスが飛び散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となることがあります。
- 本機は有機ELディスプレイを使用しているためディスプレイに発熱が発生することがあります。また、同じ画像を長時間表示させたり、画面の明るさのレベルを必要以上に明るく設定したり、極端に長く使用したりすると、部分的に明るさが落ちたり、色が変わったり、焼き付きが発生することがあります。見る方向によって色や明るさのむら、色の変化が見える場合がありますが、これらは有機ELディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。
- 音量について**
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。

	

- 本体温度の上昇について**
使用中、本機の表面温度が上昇すると、下のマークが表示されることがあります。下のマークが表示された場合、継続して触れることがないようにご注意ください。やけどの原因となります。

	

- 受話口／スピーカーについて**
本機は受話口とスピーカーが兼用になっているため、音の再生／着信時などに大きな音がスピーカーから直接耳に入るおそれがあります。大きな音で耳を刺激すると聴力に悪い影響を与える可能性があります。使用後はすぐに耳から離すなど注意してご使用ください。

- 「ソニー」および「SONY」、ならびに本書で使用される商品名、サービス名およびロゴマークは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。その他の商品名、サービス名、会社名またはロゴマークは、各社の商標、登録商標もしくは称号です。
- 本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。
- 本書に明示されていないすべての権利は、その所有者に帰属します。

使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。  指示	
水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。 付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。  指示	
お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。 抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。  指示	

- 電波法に基づく認証について**
本機は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、次の事項を行うと法律により罰せられることがあります。
 - 本機を分解／改造すること
 - 改造された本機は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。
- 本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを表示されており、その証として「技術マーク」が本機の電子銘板に表示されています。

- 電子銘板は次の操作でご確認いただけます。
確認方法：ホーム画面で （設定）→［デバイス情報］→［認証］
- 本機のネジを外すなどして内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。
- 技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

Bluetooth®／Wi-Fi®（無線LAN）機能について

- 周波数帯について**
本機のBluetooth機能／Wi-Fi（無線LAN）機能が使用する周波数帯は、次のとおりです。

2.4FH4/XX8/DS4/OF4


- 2.4：2400MHz帯を使用する無線設備を表します。
FH/XX/DS/OF：変調方式がFH-SS、その他の方式、DS-SS、OFDMであることを示します。
- 4：想定される干渉距離が40m以下であることを示します。
- 8：想定される干渉距離が80m以下であることを示します。
- ：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは国や地域により異なります。航空航路の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

本製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準／国際ガイドラインに適合しています。携帯電話機の比較吸収率（SAR）／電波防護への適合性については、取扱説明書／オンラインマニュアルを参照してください。
https://www.softbank.jp/mobile/support/product/xperia/m5-gaming-edition/

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。

交換機用暗証番号とは、ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- 交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手續が必要になります。詳しくは、お問い合わせ先（→裏表紙）までご連絡ください。
- 暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

医用電気機器近くおよび医療機関内での取り扱いについて

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本機を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を及ぼす原因となります。

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に影響を及ぼす原因となります。

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に影響を及ぼす原因となります。

医療機関内における本機の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に影響を及ぼす原因となります。

■ Bluetooth機器使用上のご注意

本機の使用周波数等では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

－ 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

－ 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。

－ その他、ご不明な点につきましては、ソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先（→裏表紙）までご連絡ください。

- Wi-Fi（無線LAN）対応機器との電波干渉について**
本機のBluetooth機能とWi-Fi（無線LAN）対応機器は、同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、Wi-Fi（無線LAN）対応機器の近辺で使用すると電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。
 - Bluetooth機器とWi-Fi（無線LAN）対応機器の位置を離してください。必要な距離は機器によって異なります。
 - 改善しない場合は、Bluetooth機器またはWi-Fi（無線LAN）対応機器の電源を切ってください。

- Wi-Fi（無線LAN）について**
Wi-Fi（無線LAN）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の弱い範囲であれば自由にLANに接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を読み見られたり、不正に使用されてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- 本機のワイヤレス機能は、日本国内のみでお使いいただけます。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
 - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - 近くに複数のWi-Fi（無線LAN）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

PINコードとは、SIMカード／eSIMの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。お買い上げ時には「[9999]」に設定されています。

- PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。
- PUKコードについては、お問い合わせ先（→裏表紙）までご連絡ください。
- PUKコードを10回間違えると、SIMカード／eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトウェアでSIMカード／eSIMの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示することができます。詳しくは、取扱説明書／オンラインマニュアルを参照してください。

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ操作できます。詳しくは、取扱説明書／オンラインマニュアルを参照してください。

Xperia 1 V本体		
使用箇所	材質	表面処理
外装ケース（上部、下部、側面部、音量キー・ズームキー、シャッターキー、カメラリング（メインカメラ周辺部））	アルミニウム合金	アルマイト処理
外装ケース（SIMカード／SDカード挿入口のカバー、アンテナのカバー）	ポリカーボネート樹脂	塗装
外装ケース（アンテナスリット、USB Type-C接続端子部、ヘッドセット接続端子部）	PBT樹脂（ガラス繊維入り）	—
透明板（ディスプレイ、背面カバー）	強化ガラス	AFF処理
透明板（メインカメラ（上部、下部））	強化ガラス	AFF処理＋AR処理
透明板（メインカメラ（中部））	サファイアクリスタル	AFF処理＋IRCF処理
電源キー／指紋センサー	エポキシ樹脂	塗装
受話口／スピーカー（上部）メッシュ	ポリエステル樹脂	染色
SIMカード／SDカード挿入口のカバーのゴムパッキン	シリコンゴム	—
SIMカード／SDカード挿入口のカバーの内側部	ポリカーボネート樹脂＋エラストマー樹脂	—
SIMカード／SDカードのトレイ	ナイロン樹脂＋ステンレス合金	—

- 2.4GHz機器使用上のご注意**
WLAN搭載機器の使用周波数等では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
- － 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- － 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただくうえで、ソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先（→裏表紙）までご連絡いただきます。混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- － その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先（→裏表紙）までご連絡ください。

- 5GHz機器使用上のご注意**
本機は、5GHzの周波数帯において、5.2GHz帯（W52）、5.3GHz帯（W53）、5.6GHz帯（W56）の3種類の帯域を使用できます。
 - 5.2GHz帯（W52／36、40、44、48ch）
 - 5.3GHz帯（W53／52、56、60、64ch）
 - 5.6GHz帯（W56／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、144ch）
5.2／5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています（5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除く）。

- 6GHz機器使用上のご注意**
LPiモードで動作する6GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています。

- ソフトウェア更新は電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。
- ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状態（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破壊されることがあります。データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新を行うと設定の一部がお買い上げ時の状態に戻る場合があります。更新に失敗すると、電源を切ったりしないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新中は絶対にSIMカードを取り外したり、電源を切ったりしないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先（→裏表紙）までご連絡ください。

ソフトウェアを更新する

ソフトウェア更新は更新内容によって操作手順が異なります。確認／更新には、通信料はかかりません。

- ソフトウェアを自動で更新する**
ソフトウェアが自動で更新されます。更新が完了したら通知パネルに表示される通知をタップし、本機を再起動してください。

- ソフトウェアを手動で更新する**
通知パネルに表示されるソフトウェア更新の通知をタップし、画面の指示に従って操作してください。次の手順でも手動更新をすることができます。ホーム画面で （設定）→［システム］→［システムアップデート］→画面の指示に従って操作

- ソフトウェア更新後に再起動しなかったときは、強制終了（→P.6）し、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、お問い合わせ先（→裏表紙）にご相談ください。

- 防水／防塵性能について**
SIMカード／SDカード挿入口のカバーを確実に取り付けた状態で、IPX5、IPX8の防水性能、IPX6の防塵性能を有しています。
- IPX5：内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5L／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、携帯電話としての機能を有することを意味します。
- IPX8：常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところ静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに携帯電話としての機能を有することを意味します。
- IP66：直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に携帯電話を8時間入れておくはさせ、取り出したときに携帯電話の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

防水／防塵性能については、取扱説明書／オンラインマニュアルを参照してください。

- 充電のときは**
充電時、および充電後は、必ず次の点を確認してください。
 - 充電時は、本機が濡れていないか確認してください。本機が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
- 本機または充電器が濡れている状態ではUSB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。本機は防水性能を有しておりますが、濡れた状態でUSB Type-Cプラグを挿入すると、本機やUSB Type-Cプラグに付着した液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や異物により、感電や回路がショートして、故障・やけど・火災の原因となります。
- ACアダプタ（オプション品）やUSB Type-Cケーブル（市販品）は、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りや水のかかる場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 濡れた手でACアダプタ（オプション品）やUSB Type-Cケーブル（市販品）に触れないでください。感電の原因となります。

- 保証について**
・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- 修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認いただけます。
https://www.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal